

True Happiness

携わる全ての人が幸せになる

Change Your Mind



令和5年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業
取組み施設実践報告

全ての人が幸せになる

ノーリフティングケアの導入前、不安と不満を職員から聞く事が多かった。その理由の大半は、変わらない労働環境と目に見えて減少した職員数による将来への不安であった。私たちは、職員の幸せの道標にならなくては行けないと考えた。その答えとして、“携わる全ての人が幸せになる”を目的とした理念設定となった。また、本事業に応募した理由は、、、

変わる為

True Happiness

令和5年6月：ノーリフティングケア推進チームを結成

チーム理念：携わる全ての人が幸せになる

結成当初、、、

不安を抱える職員が多く、いつ誰が離職してもおかしくない状態。

不安の原因は、、、

賃金の問題や**身体的、精神的**な業務負担及び、経営状態の悪化等。

私たちは、、、

安心して働く事ができる。そんな会社を**創造**しなくてはならない。

身体的、精神的な業務負担から改善していく方針とした

考え方を变える

今までのやり方が正しい。今までこうだったから、このやり方しか知らない。時間内に業務が終わらない。この考え方から、安全・安心である事が正しいと言う発想に変えていく。

革新への挑戦

Change Your Mind

Change Your Mind



目的を共有
携わる全ての人が
幸せになる為

ノーリフティングケア ≠ 福祉用具を使ったケア

自分を優先に考えて良い。
無理な業務は、無理と言って良い。
辛いなら辛いと言って良い。

働く環境、やり方、人員配置、シフトの
変更等を行ない、皆が安全に働きやすい
環境を作成する事を伝えた。

スケジュールや時間優先 → まず自分が**幸せ**になる

提案シートを設置。
改善案も出るが悩み
も、、、



性差や個人差なく**安全に業務**ができる環境にする

3 Team

施設長中心のチーム

施設長の声掛けで、始まったノーリフ
ティングケア導入であった。発案者が
施設長である為、展開はしやすいだろ
うと思っていた。しかし、その予想よ
りも遥かにスムーズに導入できたと感
じている。正直、福祉用具の導入にも
研修の開催にも、ある程度反発を予
見したが、職員の皆様に関しては、快
諾してくれている様子が伺える。

皆が求めていた

Team

統括

プランナー



相談員

- 抱え上げない為
のプラン作成
- ケア方法の統一

健康管理



看護主任

- 毎月の健康調査
- 腰痛発生時の
対応

福祉用具



介護リーダー

- 福祉用具点検
- 福祉用具管理

教育



機能訓練指導員

- 技術指導
- 研修会担当
- 現場教育担当

※勉強会を月に1回開催
毎回確認のテストを実施している。

4 Outcome

半年間で変わった事

ノーリフティングケア導入後、腰痛の
ある職員は、18人から12人に、腰痛の
ない職員は、8人から14人になった。
腰痛で苦しんでいる職員が、6人減少
したのだ。さらに、福祉用具のスライ
ディングボードは9枚から21枚に増え
た。提案シートに寄せられる意見に、
福祉用具をもっと導入して欲しいとい
う声が増えた。理由はもちろん、自分
が無理（不幸）にならない為である。

結果が出た

Outcome

	導入前	導入後
腰痛状況	あり 18 人・なし8人	あり12人・なし 14 人
職員の腰痛割合	約69% ※職員の2/3以上が腰痛保有者	約46% ※腰痛保有者が6人減少した
福祉用具の推移	移乗ボード2枚 ロングボード7枚 	移乗ボード 14 枚 ロングボード7枚 

Future

変化した事実

この半年間、私たちは幸せになる為、変わる覚悟を決めた。実際にスライディングボードを必要とする職員は増え、腰痛者（不幸）は減少した。大きな変化ではないかも知れないが、職員の考え方を考える事ができたからこそ、職員の行動が変化したと思いたい。少なくとも、身体的な不安からの解放に対して、Teamは寄与する事ができた。私はそう思う。

、、、そして未来へ

Future

令和5年6月：ノーリフティングケア推進チームを結成

チーム理念：携わる全ての人々が幸せになる

結成6ヶ月、、、

不安を抱える職員は変わらず多く介護業界全体が**人材確保**に奮闘中。

不安は、、、

少しは**働きやす**くなったかな？少なくとも**安全**な職場になったと思う。

私たちは、、、**変わらない**といけない

安心して働く事ができる。そんな会社を夢見て**創造中**。


私たちは**幸せ**の為、異なる考えを持ち会社を良くしたい

True Happiness

：～全ての人々が幸せになる～
本事業を遂行する上で決定した私共の理念＝“**目的**”。

PLAN 

Change Your Mind

：～考え方を～
私たちの考え方を職員と共有。
今までのやり方＝△
皆が**安心・安全**＝◎ 

半年間の活動結果



：～腰痛者6人減少～
わずか半年間の結果で、腰痛保有者が

18人～**12**人に減少。

腰痛保有者 69% → **46%**

：～新たな技術チーム～
5名の教育協力者を設置。全体勉強会とは別に、月に1回のペースで教育担当者と一緒に勉強中。

Outcome



Team

